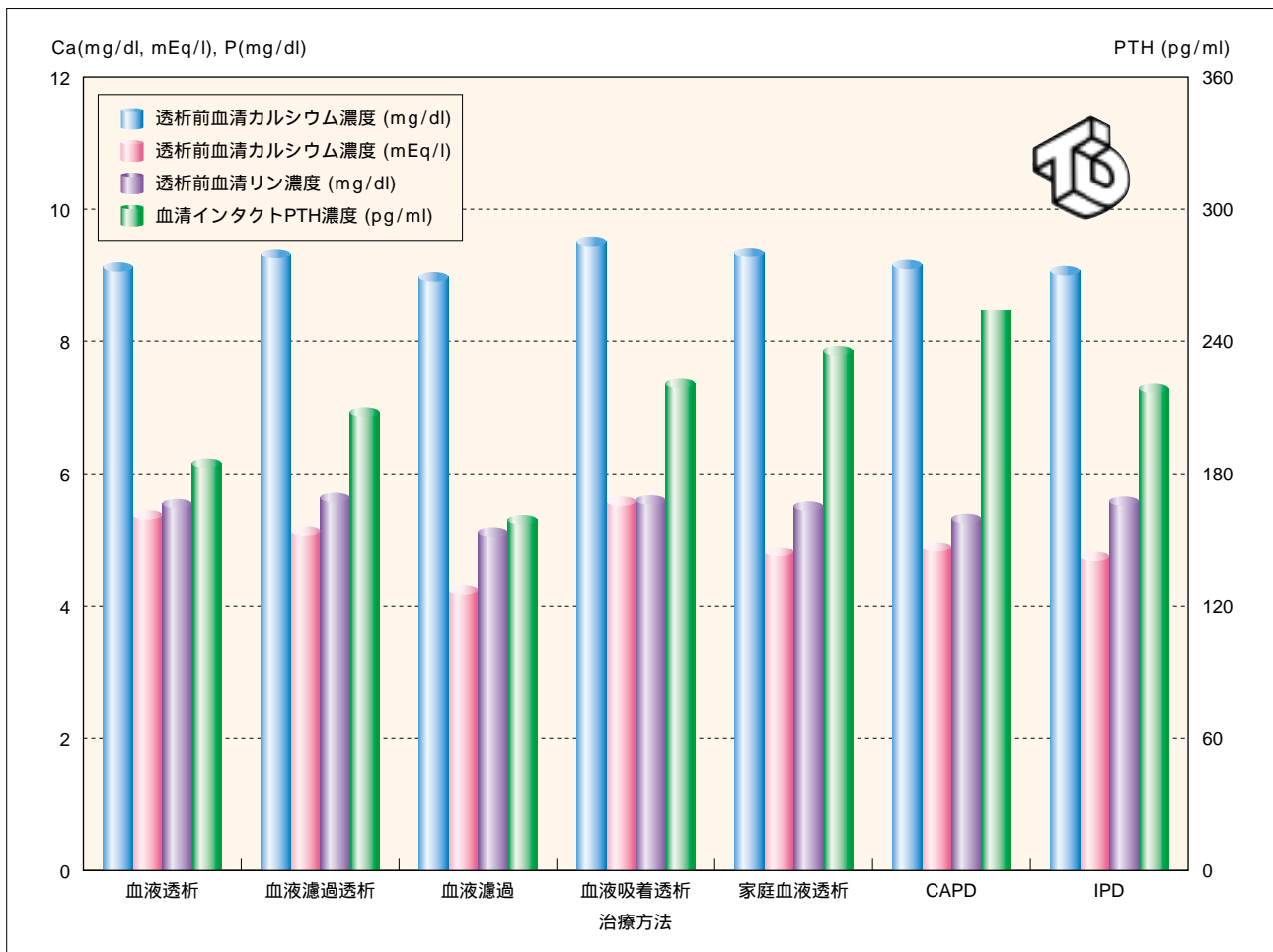


2) カルシウム、リン代謝

(5) 治療方法別 透析前血清カルシウム、リン、インタクトPTH濃度平均値 (図表34)



解説

治療方法別の透析前血清カルシウム、リン、インタクトPTH濃度の関係について検討しました。血清カルシウム濃度は血液濾過で最も低値、血清リン濃度は血液濾過透析で最も高値を示しました。血清インタクトPTH濃度は、透析歴や治療薬（ビタミンD製剤、リン吸着薬など）を調整してはませんが、血液透析とCAPD間に差を認め、血液透析の平均値が184.99pg/mlに対してCAPDでは253.18pg/mlと最も高値を示しました。